



城崎国際アートセンター 平成 27 年度レジデント・アーティスト公募プログラム選考結果 ～新たなアーティストが城崎・豊岡の地に～

城崎国際アートセンターは、舞台芸術のアーティスト・イン・レジデンス（アーティストの滞在制作）を中心に事業展開しており、本年4月のオープン以降、さまざまなレジデンスが行われている。

過日募集した、平成 27 年度のレジデント・アーティスト公募プログラムの選考結果がまとまったのでお知らせする。

1 募集期間

平成 26 年 6 月 11 日（木）～7 月 22 日（火）

2 応募総数

15 件（8 カ国）

3 選考方法

書類審査により選考。舞台芸術を中心とした芸術の創造に関わる活動を以下の観点から選考した。

(1) 国際性

普遍的な価値を積極的に日本国内外に展開する展望を持つ作品や活動

(2) 地域性

城崎と他地域を結び付け交流を生み出すことに貢献する作品や活動

(3) 先駆性

新たな発想や手法によって舞台芸術が社会に果たす、これまでにない役割を示す作品や活動

(4) 将来性

これからの収斂^{しゅうれん}によって、未来の舞台芸術にインパクトを与えることが期待される作品や活動

〈審査委員〉

役職等	氏名
劇作家・演出家・青年団主宰 城崎国際アートセンターアドバイザー	平田オリザ
NPO 法人 Japan Contemporary Dance Network 代表 城崎国際アートセンターアドバイザー	ノリカズ 佐東範一
フェスティバル/トーキョー 前プログラム・ディレクター	ソウマ 相馬千秋
大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任准教授	木ノ下智恵子

4 選考件数

8 件〔関係国 8 カ国（オーストラリア、スウェーデン、香港、フランス、サモア、タイ、韓国、日本）〕



5 平成 27 年度選考レジデンスの特色

- (1) ダンス分野で目覚ましい活躍が期待できるアーティストの応募が多数あり、特にダンス面が充実したレジデント・アーティストのラインナップとなった。
- (2) 上演機会が既に決定しているプロジェクトが多く、城崎で行われた芸術文化活動を城崎の名とともに国内外に発信することができる。

6 選考レジデンスの概要

別紙「城崎国際アートセンター 平成 27 年度レジデント・アーティスト公募プログラム」
のとおり

〔問合せ〕 豊岡市地域コミュニティ振興部生涯学習課 TEL0796-23-0341
事業内容については
城崎国際アートセンター TEL0796-32-3888